

【問21】最後に、あなたが男女共同参画について感じていること、提案したいこと等がありましたら、次の欄に自由にお書きください。

77人から述べ83件の回答が寄せられました。ここでは、記述された内容から各項目に分類し、集計しています。

一人の回答が複数の内容にわたる場合は、複数回答としてそれぞれの項目に分類しています。

紙面の都合等の事情により、数多く寄せられた意見や異なる視点での意見など、一部を要約のうえ掲載します。

《自由意見の分類》

項 目	件 数
㊦ 男女共同参画の取り組みについて	26
㊧ 男女共同参画に関する意識について	19
㊨ 家庭生活（子育て）について	6
㊩ 仕事について	9
㊪ 地域参加について	3
㊫ その他の意見	20
総 計	83

《代表的な意見》

㊦男女共同参画の取り組みについて 83件中7件

- ・家事・育児は女性の生まれながらに身に備わっている当たり前の能力であり、平等にすべきではないと思います。諸外国の真似をして、行き過ぎた男女共同参画社会をつくることは、日本の文化や習慣が廃れていくことにもつながりかねないので、過度な活動は控えるべきだと思います。(男20代)
- ・男女の「違い」に沿った社会の仕組みや制度設計が必要だと思います。育児休暇の取得しやすい職場環境づくりや、出産を理由とする退職強要の防止等の制度やルールの整備と、それらがきちんと運用される環境づくりが重要だと考えます。(男20代)
- ・男女共同参画社会自体の内容がよくわからない。もっと広報すべきだと思う。(男30代)
- ・男女共同参画社会を確実に移行させていくためには、10年20年という長い計画を立て、毎年予算男女共同参画社会を確実に移行させていくためには、10年20年という長い計画を立て、毎年予算ばできない社会改革です。ぜひ頑張ってください。(男60代)
- ・活動や講演会・勉強会などの充実よりも、もっと我々の身近な保育園の増設や、男性でも子どもの発熱の時などに早退しやすい職場の雰囲気づくりの方を充実させてほしい。(女30代)
- ・日本女性会議でノルウェーの若い女性議員が次のようにおっしゃったそうです。「ノルウェーもかつては日本と同じように、女性は家庭にいるべきだと考える人達が圧倒的に多かった。しかし、様々な分野でいろいろな人が声を上げ、今や世界でも有数の男女共同参画の国になった。」私はそれを聞いて、自分達のまわりや家庭の中から、あきらめずにやれることを見つけていきたいと思いました。(女60代)
- ・他県の若い市長が、上司が育休を取らないと部下が取り辛いとして自ら育休を取った、という例がありますが、法整備と共に皆がかかわりあることとして考えて欲しいものです。(女70代)

㊧男女共同参画に関する意識について 26件中5件

- ・個々の能力の違いを認識すること、その能力に合った活動を紹介することが行政の役割であると思う。紹介されると、最終的に判断するのは個人であるが、自分の能力の発見または考える良い機会になると思う。(男20代)
- ・男と女は同じことはできないと思います。男と女は差別するのではなく区別です。女性にしかできない事、男性にしかできない事はたくさんあります。男女全員が同じことをする必要があるのだろうか？(男60代)
- ・「男は仕事、女は家庭」という考え方は間違っていると思う。この言葉が出てくるうちは平等ではないかと。(女20代)
- ・手本となるべき政治家や議員が女性の事を見下している限り、男女平等は図れないと思う。(女30代)
- ・男女共同とか、男女平等、福祉の心で…云々といくら立派なお題目を並べても、自分のお茶一杯自分で入れようとしない男性に、大した仕事は出来ないいつも思っていた。男、女の別ではなく、お互い一人の人間として相手を尊重する心がなければ、良くはならないと思う。(女60代)

㊨家庭生活（子育て）について 19件中5件

- ・家庭では子育てを分担しているつもりだが、病院に連れて行っても普段子どもの様子を見ていないので妻に頼ってしまう。月に一度休暇を取り、家事ができるようなことがあればいい。(男30代)
- ・産休後の妻の職場復帰と保育園の子どもの入園について、4月に合わせるのには困難。産休期間が終わるまでは妻にいてほしい。妻の職場が育児に理解があれば延長してもらえるかもしれないが、正社員からパートになる。女性が産後職場復帰する時の保育園入園への待機をどうにかしてほしい。(男30代)

- ・仕事が休めた時、保育園に子どもを預けると嫌な顔をする保育士の方がいます。休みの日でも用事を片付けるのに子どもがいると自由に動けないので保育所を活用しているが、そういった場面で働きにくさを感じる。(女30代)
- ・今の会社は入社3年以内に夜勤可能で早番遅番ができるようにならないと正社員からパートになります。米子には24時間365日対応の保育所が有るが境港には無いので、境港に住む職員は子育てのためパートになるほかありません。職場に託児所があればいいのに、とも思います。(女30代)
- ・男性は家事ができて子育てという面では、生んだ母親にしかできない。情とか母性愛とか伝わるものが違うと思うので、こればかりは女性が主となって行うものだと思います。(女50代)

㊦仕事について 9件中5件

- ・今の会社の社長・部長クラスの方は、大体男性だと思いますが、若い20～30代の人にバトンをなかなか渡してくれず、「女にはさせられない」「女が上に立っても影響がない」と言っている。もっと、若い女性が活躍できるような場をつくってほしい。(女30代)
- ・今の会社は入社3年以内に夜勤可能で早番遅番ができるようにならないと正社員からパートになります。正社員のまま仕事も子育ても頑張りたい人はたくさんいますが、できないために退職された方もたくさんいます。仕事のできる人を失うことは職場にとっても社会にとっても重大な損失だと思います。(女30代)
- ・政治から根本を変えていかないと何も変わらない。男女の賃金格差や、女性だけが仕事か家庭かの選択をさせられる。正社員で家庭の都合に合わせて柔軟な働き方が選択できるヨーロッパみたいな社会が理想です。男、女ではなく人として能力を見てほしい。次世代の女性の育成ができないのは、社会資源として何ともしない事かと思う。(女40代)
- ・両親が共に働き子どもを育てる事、互いに尊重し合う事が、社会において男女が同じように輝き活躍する基礎になると思います。当地では、子どもの保育など支援はあっても職に条件の合うものが少ない。市役所など公的機関の求人について、執務時間のしぼりにとらわれず、短時間でもどんどん雇用機会を増やしていただければと思います。(女40代)
- ・夫の給料だけでは生活は苦しく、働きたいが保育園に入園できないため諦めたり、子どもの病気が続く「やめろ」と言わんばかりの意地悪をされたりという例を見ている。男女共同参画社会以前の問題だと思います。パワハラを含め、職場(上司)の理解や考え方の見直し等を啓発してもらいたいです。(女50代)

㊧地域参加について 3件中3件

- ・知らない人も多いと思うし固いイメージがあるので、地域でもっと広め参加しやすくし、地域や町内の人のつながりを大切にすべき。(女30代)
- ・PTA活動や学校への奉仕活動の参画は、仕事などのためか逆に男性がし辛いようです。(女40代)
- ・多面的に見た共同参画を考えていただきたいと思います。職を辞された後も能力を活かしたいと望んでいる人がおられる。まだ地域に参加されていない人にも声を掛けることで、一層充実した参画社会になり、また声を掛けられた人にとっても充実した生活になるのではないかと。(女60代)

㊨その他の意見 20件中6件

- ・男女共同参画社会とは、性差のない社会を目指すジェンダーフリーという運動の一つとしての試みと認識しますが、ジェンダーフリーという考えは、敗戦後日本を占領したGHQが日本弱体化の為に打ち出した考え方なので、それを推進するような動きは注意していただきたいと思います。一市民の希望としては、ジェンダーフリーを助長する運動をやめ、小・中学校では特に家族、地域、国がまとまる大切さ、及び、まとまる為の下地として、日本の伝統・文化を教え、昔の日本を取り戻す復古をしていただけることを願ってやみません。(男30代)
- ・男性は外で戦い女性は家を守る基本が出来ていない。何も出来ないのに男女平等という言葉が先行しています。男女共同参画社会と言うカッコいい言葉ではなく、自分自身を強くし弱者をいたわる教育が必要だと思います。(男60代)
- ・男女共同参画社会、言葉の上で理解しているつもりで一応回答しましたが、家庭・職場・地域に於ける当該社会についての回答は、ハード・ソフト両面からみても一律ではない様に思われますが、境港市としては、夫々の当該社会のあるべき姿をどの様に捉えておられるや？(男70代)
- ・海産物関係で働く女性を“女工”と言う時代があり、何年か前に正社員で退職された男性に“女工さん”と言われた事があります。その時はとても見下された気持ちになり、加工場で働く女性としてはとても悲しかった。加工場で働く人も胸を張って自分の職業が言える境港市になって欲しい。(女40代)
- ・男女共同参画に関する啓発活動の成果か、あらゆる場面で夫婦で参加する姿をよく目にするようになった。周囲では思いやり合うカップルや夫婦の形に好感を持つことが多いが、DVの被害や離婚率も増加しているようなので、まだまだたくさんの課題をこなしていく必要がある分野のようです。しかし、我々のこども時代を考えると本当に日本は変わりました。女性は強く(以前も強さはありましたが…)男性は優しい人が増えました。学校の道徳教育のおかげでしょうか。(女50代)
- ・会社でのセクハラ状況(女30代)